









# 大同江畔より

小龍吟客

## 施政宣傳の日

●本報は、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

# 滿面得意の色

黃海道知事の抱負

●黄海道知事、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

# 亞刺比亞貴族

國書を携へた

●亞刺比亞貴族、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

# 地鎮祭

莊嚴に行はる

●地鎮祭、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

# 戦士の意氣

觀客互に固唾を嚥む

●戦士の意氣、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

# 元山中學開期

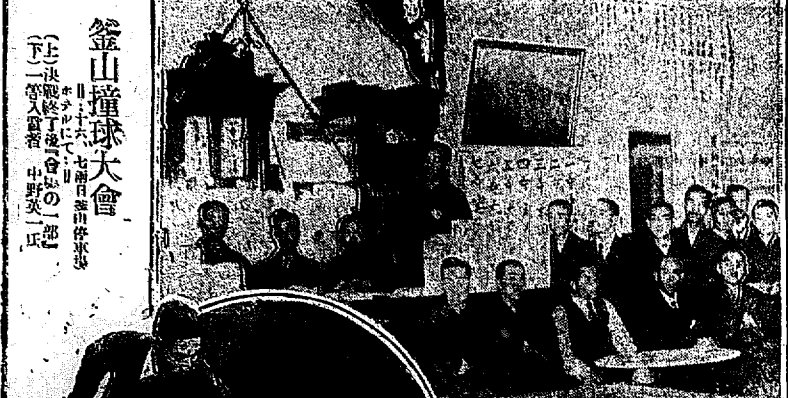
九月一日開校

●元山中學開期、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

# 東拓支店新設

支店新設

●東拓支店新設、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。



## 仁川春季野球大會

●仁川春季野球大會、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

## 地方集會

●地方集會、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

## 浪花館

●浪花館、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

### 浪花館

●浪花館、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

### 浪花館

●浪花館、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

### 浪花館

●浪花館、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

### 浪花館

●浪花館、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

### 浪花館

●浪花館、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。

### 浪花館

●浪花館、昨(二十)日、大同江畔に於て、大規模の施政宣傳を行つた。この日は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。この集會は、大同江のほとり、大規模の集會が、朝早くから行はれた。







萬國郵政聯盟加盟  
e dans l'Union Postale Universelle.  
Tokio 1877-1902

だからその様な請求には應ぜられぬ。こは被告方の答辯である。

**覆面の強盗**

抵諒仁王、  
 かけ、  
 十數ヶ所を  
 毀其他を  
 荒し、  
 金銀百  
 金指

を獲帶し一人は表に張者をなし  
他の二人は室内に闖入し主人を

内地人溺死體  
覺悟の自殺か  
十六日午後九時頃、鎌倉島水原地下

通商出納の額を算定し、  
 附した同人は、下金は全部金入  
 で差を分け、高質羽織に二重の  
 衣、其他黒檀のステツキ等の選の

阿片煙毒賣 府内水戸  
三七金貨業王屋文 之  
葉松下千一 共謀して

を輸入し、自宅二階で密かに不  
法に阿片煙に製造した上吸食す  
る。李升昇等も自販に

分て計された尙此の種の粗  
く夥しいので引續陰影々  
してゐる

御登壇に五傳の朝臣の  
 の出飯並に萬濟の助使の  
 係の事業に紹介して人事の相  
 一般の訪を網羅せり

**大賣出し**

二月日

**染工場**

電話 一五八五番  
振替東京四八四番



油

**商會**

電話 九一八番  
振替東京八三十番

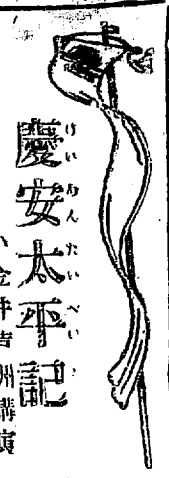
入京專派 久米町町  
關西炭元  
徳田 藤森 須之助商店

井 啓

仕候

達夫又は直接御注





慶安太平記

小金井洲講演

第一六〇席
多額の物議を聞いた加賀市になり、...



大邸客月貿易
三月二十六日、三月二十七日、三月二十八日、...

大邸客月貿易
三月二十六日、三月二十七日、三月二十八日、...

中央婦人病院
院長 衣笠 昇山
物理療法
(電話 七四八番)

重門学校制服
背廣三寸以上
植木洋服店
(電話 一六二番)

廣末
(電話 一六二番)

大邸客月貿易
三月二十六日、三月二十七日、三月二十八日、...

TORY'S SPECIAL
FINEST LIQUEUR
OLD SCOTCH WHISKY
BOTTLED & GUARANTEED BY
Torys Distillery

疑問の餘地ありや?
醫家の公認
臨床的
効果を證す

中將湯がある
美容を保ち、健康を進め
慈るべき婦人病を驅除する
世に又こない靈藥である
東京・津村閣天堂・大阪

味の素
今のお料理に
忘れずにお入れ下さい
原料は
小麦の
蛋白質



預金支出激増

銀、尻は預金總額六千二百餘圓、貸出總額六千六百餘圓、手許有萬二千三百餘圓にして三月末に預金は二百十三萬四千二百餘圓、出も亦百九十二萬餘圓、計有萬も亦百七萬圓の

引所建値變更決定に對

へ出で大連の經濟界  
 食の要落着し亂手を  
 たり五品株式取引所  
 め特取引所、錢鈔  
 何れも取引を中止し  
 十八日開會の特産、  
 所各委員の相談會に  
 出を請ぜり(大連特電)

金建問題に對して

之に反對する事に  
 及ぶ。鐵鈔市場は、  
 鐵鈔代表者大連公  
 議會長、其他九名  
 十二時大連民政署  
 代理を訪ひ金建實  
 支那側は已むを得ず

人側の大恐慌を演じ

取新高値  
 退しとして右の事情を圖る  
 退出せり天通特電

を瞬さるゝにあり

於ける朝鮮の東拓關係  
狀況は京畿江原忠北並  
八郡に耕作したる在

塌 一爿

[illegible][illegible][illegible]

...	02.
04.12	02.22
...	02

[illegible]

七九三  
五八五  
〇〇〇

九二一  
八〇四  
〇〇〇

[illegible]

九八二

六	五	三	三	二	二
八	六	八	六	六	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇					
八					
六					
〇					

れな満洲全體に於て

の取引に依  
に餘命を繋  
東取引に取  
に死活問題  
活路を求めざれば忽ち死の極端なる  
るべしとの極端なる  
日米鐵血投げ譲出の  
より一千餘枚の投  
更に某店に續々買  
て眼先の一押しは免  
れり

て提灯を付け出した

二七〇 二八〇 九〇  
 二二〇 二一〇 三〇  
 一〇〇 五〇 六〇  
 八〇 九〇 七〇  
 一〇〇 二〇 一〇

場  
 歩  
 値  
 段

二寸答へに苦しむものが  
 ありはせぬが

五〇 七〇 八〇

[illegible]

## 家困惑

爲め發行高は依然と維持して居るが、一方最近の幾分の過剰生産となつた五箇年の未だに比較對照に隔世の類なき情に、國界が資金の充塞に於て驚はれる新る過剰の手に變むるは危殆の極達するは洵乎至矣と云ふに至る。公債利率は低くして今では到底癒し切れ

も偶然利下を圖行し  
を示すか乃至は他に  
して此の窮狀を救済

るまいイナ日銀の利  
りとするも漸る状態  
時は民間銀行より事  
がいて利下げを實施  
主であるう金利の  
質下した時、株式の  
用卸されるであらう

六〇〇▲馬六〇〇  
四〇〇▲因三、

〇〇▲力二、〇〇〇  
 九〇〇〇▲又九一、七  
**場昂騰**  
 大阪前止め七圓〇六  
 移りに當出來さりし  
 十五錢先二二圓四  
 一の上放れに當  
 出出來す中七十五錢  
 五錢と始めし大阪  
 五錢と降れ上げ五十  
 一錢  
 出來す中九十錢よ

引所が遠くに何れか  
云ふ事で免かつき又  
付ても出来得る限り

税金を徴せしむるの爲に、  
 此處迄運んだ以上各  
 手數料變更の件に付  
 出かけたが此頃の  
 調ではないが取引  
 一せぬが、  
 付く事  
 以上各  
 運んだ  
 變更の  
 付  
 此頃の  
 取引  
 一せぬ  
 付く事  
 以上各

るさいふ折柄其上内  
の合と来て居るなぞ  
りたずると顔んだ書

といふトシタ目に見え、  
 此の足腰の立ち  
 期の方で振り向き  
 満更買方の方のみ  
 相場ともいへない  
 代は過ぎ去つて季  
 吹出す時期に轉換  
 まいかおまけに様  
 い生絲と腰の工合  
 先の花見位には出  
 今に米助も陽氣に  
 を追かけ廻す時が來

心惑熱を發す

と厭はず買滄  
 尚あるか如く今朝は  
 一面各自買人は算外  
 されるが何分内地白  
 拍にもあり又元素が  
 ば將來所も不探算  
 現狀にあれば否確  
 定とあるも眼先陰匿  
 に向へ一齊見送りの方  
 策を人の唱へとして  
 二十圓九十錢地損  
 見當なるも事實此

民七六四

現物又た一額押を渡  
毛氣配強硬なる由に  
圖三五十強處を維持  
茲移出探算は強ち  
にあらざるも果して  
を永續するや否や  
に相當の日子をし要す

[illegible]



德田秋聲

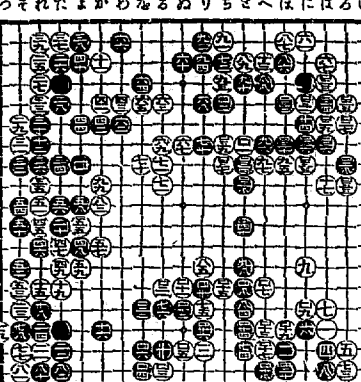
此の段の「夢」は、その略さかぬ、お通夜の人だちによつて醒された後、三日目に近頃人々の告別式が行はれる之間もなく、青山の寓所に差られ、佛土が舞はれた。駒子とは、父現の経歴としては新に歸り、いしかしや也だたに、この山に、始終父が、きさきの山に、いふものに就て考へ、自分や貞子の前途に就ても、いろいろのこゝろを考へせられた。



父病死の報告を島家に出さうとてたやうな悲鳴が、一時か出すまいか云々といふについで、  
「人々の間にいふ」の諺は、  
論があつた。死に込にはせ  
ために貞子を呼寄せたことに  
いてす。それは氣が、假  
へ無敵で連れて来たらしう。一時間聞て、香煙が幾たび  
島家の仕打が可也不倫である。九月末の日中の空氣に纏引  
こびながら歩いてゐる其の組紐二三日前まで、あれは  
が却て先方のために其の眼を擦の分明した、狗子の名も  
以て受取られるに過ぎまい云ふは、狗子の身上について心  
ふ説もあつたが、通知しないのと思つてない云々まで、  
通知だけは出すことにしたのである。  
お菊の話によるご、病が息ミ、今更に日常半氣で見  
を取りつたその日、彼女、狗子死す云ふもの、威風凛々  
から電話を受ける、急で支考られた。そして、それ  
密をして、斯うご其のこととお菊の死によつての意味はれ  
るものが、お菊はそれに対し、「到頭島さんでは、誰も來

出な来なくもつた聲を聞

平松 三三子 (六) 新碁局戰



○百廿一の十四  
 ○百廿二の十五  
 ○百廿三の四  
 ○百廿四の五  
 ○百廿五の六  
 ○百廿六の七  
 ○百廿七の八  
 ○百廿八の九  
 ○百廿九の十  
 ○百三十の一  
 ○百三十二の二  
 ○百三十三の三  
 ○百三十四の四  
 ○百三十五の五  
 ○百三十六の六  
 ○百三十七の七  
 ○百三十八の八  
 ○百三十九の九  
 ○百四十の十  
 ○百四十一の一  
 ○百四十二の二  
 ○百四十三の三  
 ○百四十四の四  
 ○百四十五の五  
 ○百四十六の六  
 ○百四十七の七  
 ○百四十八の八  
 ○百四十九の九  
 ○百五十の十  
 ○百五十一の一  
 ○百五十二の二  
 ○百五十三の三  
 ○百五十四の四  
 ○百五十五の五  
 ○百五十六の六  
 ○百五十七の七  
 ○百五十八の八  
 ○百五十九の九  
 ○百六十の十  
 ○百六十一の一  
 ○百六十二の二  
 ○百六十三の三  
 ○百六十四の四  
 ○百六十五の五  
 ○百六十六の六  
 ○百六十七の七  
 ○百六十八の八  
 ○百六十九の九  
 ○百七十の十  
 ○百七十一の一  
 ○百七十二の二  
 ○百七十三の三  
 ○百七十四の四  
 ○百七十五の五  
 ○百七十六の六  
 ○百七十七の七  
 ○百七十八の八  
 ○百七十九の九  
 ○百八十の十  
 ○百八十一の一  
 ○百八十二の二  
 ○百八十三の三  
 ○百八十四の四  
 ○百八十五の五  
 ○百八十六の六  
 ○百八十七の七  
 ○百八十八の八  
 ○百八十九の九  
 ○百九十の十  
 ○百九十一の一  
 ○百九十二の二  
 ○百九十三の三  
 ○百九十四の四  
 ○百九十五の五  
 ○百九十六の六  
 ○百九十七の七  
 ○百九十八の八  
 ○百九十九の九  
 ○百の十

**川柳** 井上蘭花坊題  
病  
仁仙 紅牡丹  
バハを聴く病人は窓に凭り  
病人さういふまらなけりが奪へ  
些元患者者樹葉をつたかく  
増影思患者對つて考へ  
光化門通 テナ生  
腹いせに病氣になつて目暮る  
病人が女ばに汗顏を上け  
波飯は坊主に 満ちぬ配り  
の宿へ頼んで病氣重く書き  
入院の前後に虫はついて居り

「本藩に私配がしにくらゝのでございませう」  
「貴女はよく、あんな赤きに御着なすつたてね」  
「過去を考へてございませう。私に慚さすやうでございませう」  
二人はそんな話をしながら、墓地を出て来た。そして、やがて樹子は白井と別れて、家藏の尊く自動車に乗つて歸つた。

京染本 京都府町田三〇六番  
染屋は法衣の業として、東京染

御機嫌です。今晩等遊女なし（風俗改良のため）  
▲五十歳の女が子に嫁給ふ者少し  
▲女中に御用申されまゝ留守居候  
なれば申し度と申して、月給は幾なり  
ありませぬ保身には好まず。大分可成り  
▲妻は二十日程に江戸内江  
舍り初めて来たもので、下宿も及ばず  
致して下さる所達の助に成り  
公に参ります。御座いますよ御机より  
方々は當國からせんで、おどろき  
御前ひきまつれば品々小遣を奉  
御ひきまつる女 ▲女中  
氏（其のバツルヲ）を請ふ

[illegible][illegible]

一、**利** 出版に關する紹介は、**利** 絶て本社調

東京市下谷区長者町七  
番五十五番  
吉田藥房

強壯劑

此藥水乃肉體の發達を主とし、  
植物性作用を以て、  
血行を促進し、  
精神を強壯し、  
衰弱性を治す、  
今現在、  
用ひて、  
一週以上、  
圓の

益處あり

此藥水乃肉體の發達を主とし、  
植物性作用を以て、  
血行を促進し、  
精神を強壯し、  
衰弱性を治す、  
今現在、  
用ひて、  
一週以上、  
圓の

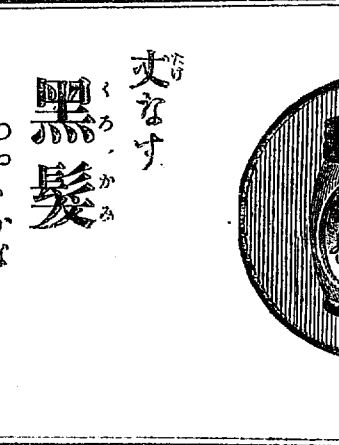
益處あり

美髪になるには

純良煉香油

三木

東京 平尾贅平商店



釜山本町一丁目  
岩瀬寫眞機庄  
電話七五八五  
電話七八八五

毛織物問屋 關谷商店  
 電話本局二二三〇 振替東京四四三  
 は密切れぬ内今宜に申込まました  
 東京市日本橋區本石町一ノ十  
 に輸出貿易に不能の結果とは云  
 た投物なれば又と得難きもの世所  
 して日もなくてならぬ日用品也  
 一萬組内外なれ

寫眞機材料  
 直輸入

破天荒の大投賣  
特別輸出毛布  
勿驚一枚タツタ一圓五十錢  
小判物や古物や傷物なら只やる  
近來東京市内に散らす取に足るもの商人が絶無經  
済を利用し徒に誇大の文字を列ねる廣告なし而も無貴  
土産の古物を弄るや嘆息する暇も無き此世に倣ふ  
する鑑み輸出向けの綿の栞製し例に毛布襪タツタ一

一度でパット若返る！薄化粧料

# ホーカールパット

御洗面後、御入浴後

ホーカール液の二三滴をお顔や手足にお塗りになつて先づ肌を整へ其上へ今東京で一等流行る有名な薄化粧料ホーカールパットをアツサリとお塗りになれば淑女でも紳士でも如何にも自然らしく生々とした愛らしく氣高いお化粧が出来ます。お化粧を兼ねる今日此頃、在來の水白粉などの比較にならない完全なホーカールパットを一度お試し遊ばせ。

全國到る所にあり

若し萬一品物の節は振替又は二錢切手代用直接本舖へ御注文あれ

定價 一瓶 參拾五錢  
送料 内地六錢 遠地四拾錢

ホーカール粉本品舖

東京神田泉橋

堀越太郎商店

東京市神田區一丁目四十四番地

